

# 「まわしよみ新聞」 活用レポート

活動期間 2015年4月～8月



## ＜事業の主旨・目的＞

- ・新聞という情報媒体の価値の再発見
  - ・地域内、各団体のコミュニティの醸成
  - ・個々のプレゼン能力向上を図る
  - ・編集力及びデザイン力の向上を図る
- 上記を中心とする様々な効果を、短時間で養成ができ、また様々な場面で展開、継続することにより、人間力の育成に役立てることが可能と考えます。

# 「まわしよみ新聞」活用の実績報告



4月29日 プレ開催

## ・北海道上陸から初開催まで

4月17日、札幌地方道新青年会総会にて、本社販売局より「まわしよみ新聞」の資料が配布される。その後、北海道新聞社主催で社内及び知人らで複数日で開催する。



大和リースのCSR事業の一環である「まちづくりスポット恵み野」(恵庭市恵み野里美)のオープンに伴い、そのオープニングイベントにて「まわしよみ新聞」を開催することを決定。事前に実際に活用できるか、確認を含めプレ開催をする。ファシリテーターは内山亘理が担当。まちスポのスタッフと時間配分や備品の購入、告知の確認を行う。

5月2日 まちスポ恵み野 開催

「まちスポ恵み野」のオープニングイベントとして内山新聞店 & まちスポ恵み野の主催による一般客を迎えての市民向け初開催。北海道新聞社より社員3名に応援を頂き、総数12名で行う。ファシリテーターは内山亘理。



※ファシリテーターの一言  
各テーブルに経験のある道新社社員を配置できたのでスムーズに進めることが出来ました。

# 「まわしよみ新聞」活用の実績報告



## 5月24日 中小企業家同友会 5月地区例会

(一社)北海道中小企業家同友会札幌支部千歳恵庭北広島長沼地区会の5月例会を恵庭市民会館で開催。事務局含め19名で開催。ファシリテーターは内山亘理。サポーターに道新恵庭東部販売所の尾谷所長と内山新聞店の濱田明日香所員が参加。



## 7月14日 「まわしよみ新聞」 編集長養成講座

「まわしよみ新聞」発案者のむつさとし氏をお迎えして、編集長養成講座が北海道新聞社主催で開催される。内山新聞店より内山亘理、濱田明日香が参加。その後、一般参加者を迎えて「まわしよみ新聞」を開催。約27名で開催される。ファシリテーターはむつさとし氏。



※ファシリテーターの一言  
例会という限られた時間の為、前回の経験を活かして特に時間配分に気を使っています。最後の各テーブル発表を2次会の焼肉屋で出来たのはとても効果的と感じました。

# 「まわしよみ新聞」活用の実績報告



7月18日 まちスポ恵み野  
一般事業開催

まちづくりスポット恵み野で一般市民向けに単独主催で開催される。参加者は5名。ファシリテーターはまちスポスタッフの村上紗希さん。



7月22日 倫理法人会千歳  
モーニングセミナー

中小企業家同友会の会員からの推薦で講演を依頼され、「まわしよみ新聞」をリアン千歳平安閣で約20名で開催。時間的な制約があり、講演を10分「まわしよみ新聞」を40分で行う。中身はプレゼンまでとし、新聞作成は行わなかったが特に問題は無い。ファシリテーターは内山亘理。サポーターとして道新江別中央販売所の門路所長が出席。



※ファシリテーターの一言  
はじめてのファシリテーターでした。プレゼンタイムでの意見交換が想像以上に活発で嬉しかった反面、大幅に時間が押してしまったこともあり、タイムキーパーとしての難しさも感じました。これからも楽しみながら開催していきたいと思います！

※ファシリテーターの一言  
60分という時間を有効活用する為、講演→まわしよみタイム→プレゼンタイム→まとめ、と忙しかったことで伝えなかったことが十分に伝えられたか疑問でした。ただ、後程の参加者の感想では高い評価を頂いたので安心しています。



# 「まわしよみ新聞」活用の実績報告



## 7月27日 中小企業家同友会 理美容部会7月例会

中小企業家同友会札幌支部の事務局から依頼され、理美容部会の7月例会で「まわしよみ新聞」を札幌ガーデンパレスホテルで約20名で開催。ファシリテーターは内山亘理。



## 8月2日 内山新聞店創業75周年 記念メインイベント

内山新聞店創業75周年記念イベントのメインイベントとして内山新聞店3階ホールで開催。参加者は8名。ファシリテーターは内山新聞店の濱田明日香。



### ※ファシリテーターの一言

初めてファシリテーターを務めましたが、参加者の方々がとても積極的で、尚且つ1つも記事が被らなかったこともあり、皆さん真剣に耳をかたむけていました。笑いありであったという間の90分でした。

### ※ファシリテーターの一言

参加者20名中、新聞購読者が4名と特に若い世代が集まった特異(?)な業態での開催でしたが、新聞に対しての理解は深まったようで、心配した以上に伝えきったと思います。

## 開催にあたっての 考察・問題点

- ・一般市民にイベントを告知しても理解されづらい為、友人知人を使って動員する必要がある。
- ・一般参加者は互いに面識が無い為、ネームプレートの着用と冒頭にアイスブレイクを採用することにした。
- ・プレゼンタイムが盛り上がりすぎて収集がつかなくなるので点鐘を使って場をコントロールすることにした。
- ・「まわしよみ新聞」を各企業や団体に持ち帰ってもらうよう、その有効性をきちんと落とし込む必要がある。
- ・新聞に対しての興味を引き出し、少数だが新聞購読に繋がっているのは成果として評価できる。
- ・人のプレゼンに批判的な意見を言わないよう、特に念を押しすることが必要。
- ・編集後記を書くことを必須にしたことで、事業に参加した方の感想が、手に取るようにわかる。

## 参加者の主な意見・感想

- ・じっくりと新聞を読めて、楽しみながら学べました。(30代男性)
- ・いろんな新聞記事が読めて、楽しかったです。(20代女性)
- ・ゆっくり新聞を読めました。とても楽しかったです(50代女性)
- ・新聞を切り取ってプレゼンするとは！とても新鮮な体験をできました。楽しい時間をありがとう！(40代男性)
- ・楽しいひと時でした。メンバーで一度でいいからお酒が飲みたいネ！(50代男性)
- ・今日の第一回目を期に、まちスポが恵庭全体に広がって行く事を願います。(70代男性)
- ・祝！まちスポ開設にふさわしい内容となりました。(30代女性)
- ・あら～色んな内容盛りだくさん。スゴイ！
- ・たのし～！みんなみてる記事が違う！驚き！
- ・興味は人それぞれ。プレゼンはその方を知るきっかけになりました。(20代男性)
- ・身近なイベントなど参考になる事がありました。新聞は読むべきですね!!(20代女性)
- ・色々な新聞を合わせる事で新しい新聞ができました。(20代男性)
- ・色々な情報がわかってとても勉強になりました。(20代女性)
- ・新聞の見出しの大きさと、その記事の重要度が伝わってくるような気がした。(20代女性)
- ・記事を切り抜くことで自分達が気になるところがどんなことなのか？わかりやすかったです。(20代男性)
- ・見出しだけじゃなくもっとしっかり読んでいきたい！(30代女性)
- ・久々の新聞で楽しかったです。これからも読みます。(30代女性)
- ・人それぞれ違った捉え方があり、共感できることもあったりして、とてもおもしろかったです(50代男性)